



## ⑤校内研修

令和4年度ICT利活用推進事業  
伊丹市立笹原小学校

# 教員のICTスキルアップ「研修用ミニ動画集の共有」

|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 学年          | 全学年                         |
| 教科・領域       | -                           |
| ICT機器やアプリ名等 | ・Office関連のソフト (Word, Excel) |

### ICT活用のポイント

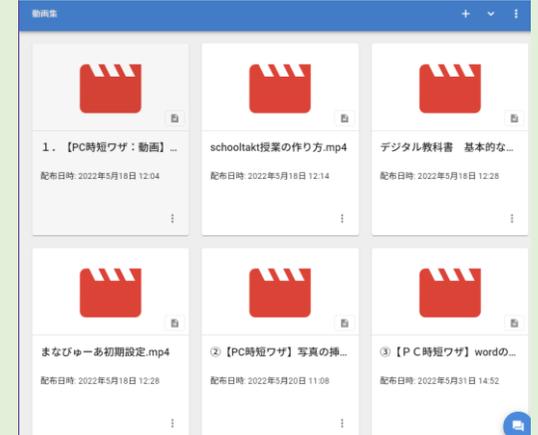
- ・画面収録機能を活用し、アプリ等の操作の一連を映像として残すことで、分かりやすい解説動画を手軽に作成することができる。
- ・多忙な教員でも、「好きな時間に」「どこにいても」「何度でも」閲覧することができるように、研修用動画として全教員が利用することができるよう共有フォルダに保存しておく。

- 機器操作等の手順を研修用に動画化
  - ・ICTに関するスキルアップ動画を2～3分にまとめ、共有フォルダに置いておくことで、教員が自身の都合に合わせて視聴することができる。
  - ・タブレット等の端末からも閲覧することが可能である。

#### 動画の例

- ・Word:クイックアクセスツールバーの設定
- ・Word:ハイパーリンクの設定
- ・Excel:フラッシュフィルの設定 など

- ・手順書やマニュアルの作成は、文章や図の貼り付けに多くの時間がかかってしまうが、画面録画機能を活用することで、短時間で作成することができる。また、ボタンの場所やクリックしたときの反応も伝えることができるので、特に、ICT機器が苦手な方にとっては効果的である。



▲動画を共有フォルダに



▲解説動画 一部抜粋



## ⑤校内研修

令和4年度ICT利活用推進事業  
伊丹市立笹原小学校

# MEXCBT・デジタル教科書に関する研修会の実施

|             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 学年          | 全学年                       |
| 教科・領域       | 国語                        |
| ICT機器やアプリ名等 | iPad<br>MEXCBT<br>デジタル教科書 |

### ICT活用のポイント

- ・MEXCBTを教員が実際に触れるよう、試用アカウントを発行して、直接体験する場を設定することで、アプリやソフトの良さを感じたり、操作方法を学ぶ場になる。
- ・アプリやソフトを活用した研修では、ログインに戸惑うことが多い。あらかじめログインURLをQRコード化することで、簡単にログイン画面に移行できるようにする。

### ○MEXCBTに関する研修会

- ・学習eポータル（L-Gate（内田洋行））を使ったMEXCBT研修会を実施した。  
⇒参加者がMEXCBTを実際に使って問題を解くことで、より詳しい内容や操作方法を周知することができた。



MEXCBT概要説明スライド

### ○デジタル教科書に関する研修会

- ・国語科（小3）のデジタル教科書を体験する研修会を実施した。  
⇒デジタル教科書の特徴であるリッチコンテンツ（動画や資料・フラッシュカード機能）を中心に体験することで、学習での利用場面を想定した研修会になった。



デジタル教科書概要説明スライド



## ⑤ 校内研修

令和4年度ICT利活用推進事業  
高砂市立高砂中学校

### オンラインを利用し、講師と遠隔で校内研修を実施

|             |   |
|-------------|---|
| 学年          | 全教師   |
| 教科・領域       | オンライン研修   |
| ICT機器やアプリ名等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板</li> <li>・校務用PC</li> <li>・Chromebook</li> <li>・Zoomミーティング</li> <li>・デジらく採点2</li> </ul> |

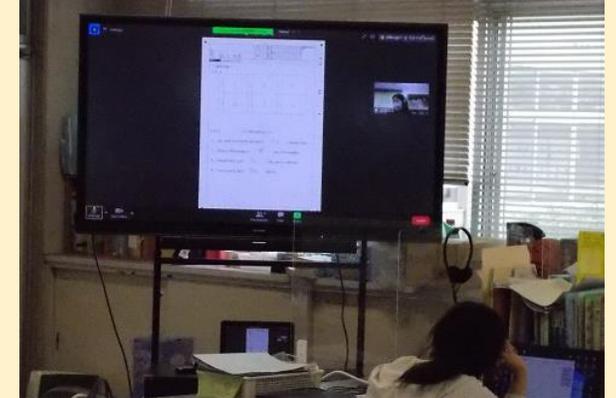
#### ICT活用のポイント

- ・事前に研修内容を校務用パソコンから閲覧できるようにしておく。
- ・オンラインのため教師がソフトを動かす様子が講師に伝わりにくく、操作中にもかかわらず次の内容に進むことがある。事前にゆっくり研修をすすめてもらうよう依頼する必要がある。
- ・職員室で行うことで、すべての教師がソフトの基礎的な操作を行いながら受講できる。

○自動採点ソフトの活用方法について、開発会社社員によるオンライン研修の実施

・オンライン研修はネットワーク環境があればどこでも行うことができるので、実際にアプリを使う職員室にすることで、自分のパソコンでソフトを操作しながら実践的に学ぶことができた。

・操作が苦手な教師も近くの教師に教わりながら受講し、研修講師に対しても聞き直しや質問をするなど、教師それぞれが理解度に応じた研修を実施することができた。



▲オンライン研修配信の様子



▲オンライン研修受講中の様子



## Google Formの使い方について

| 学年              | 教職員                        |
|-----------------|----------------------------|
| —               | 職員研修（学年）                   |
| ICT機器や<br>アプリ名等 | Chromebook<br>Google Forms |

### ICT活用のポイント

- ・一斉型の校内研修だとICT活用の苦手な教師への細かい対応が難しかった。少人数のグループ型研修にすることで、個々のつまづきに対応することができる。
- ・ICT活用は伝達だけでは、操作の習得や良さの実感は難しい。そのため、端末を使った、簡単なクイズ作成や、応用としてのアンケート作成などシーンやレベル別の体験が有効である。

### ○オンラインアンケートについての校内研修

- ・オンラインアンケート（Google Forms）を活用している教師は少数だった。
- ・オンラインアンケートは、アンケート以外にも小テストやクイズの作成など活用範囲が広いため、職員研修に「Google Forms」の研修会を実施した。  
⇒ 「これならできそう！」と前向きな意見が多く、研修後、授業で活用する教師が増えた。



講義の様子



Formsを使ったクイズやアンケート作りを体験

